

システム構成の確認

お使いになる前に、お客様のシステムが下記表のどのシステムに該当するか確認してください。

お使いのシステムによって使用できる機能が異なります。

○：設置されている
 ×：設置されていない

	システム A-1	システム A-2	システム B	システム C
① パワーコンディショナ (KPBP-A/KPBP-A-S)	○	○	○	○
② 蓄電池ユニット (KP-BU□□□□-S) (□□□□：容量)	○	○	○	○
③ ゲートウェイ (KP-GWBP-A)	○	○	○	○
④ PV ユニット (KP-DDP66/KP-DDP66-S)	×	×	○	○
⑤ 特定負荷用分電盤 (KP-DB20B-2)	○	○	○	×
⑥ トランスユニット (KP-TRN40/KP-TRN40-S)	×	×	×	○
⑦ 全負荷用分電盤 (KP-DB60)	×	×	×	○
⑧ ソーラーパワーコンディショナ	×	○	×	×
⑨ 太陽電池	×	○	○	○

- システム **A-1**：蓄電専用システム・特定負荷用分電盤あり・太陽光発電システム併設なし
- システム **A-2**：蓄電専用システム・特定負荷用分電盤あり・太陽光発電システム併設あり
- システム **B**：ハイブリッド蓄電システム・特定負荷用分電盤あり・太陽電池あり
- システム **C**：ハイブリッド蓄電システム・全負荷用分電盤あり・太陽電池あり

同梱品の確認

- 簡易取扱説明書 (本書) [1枚]
- マルチ蓄電パワーコンディショナ 安全上のご注意(お客様用)[1枚]
- 蓄電池ユニット 安全上のご注意 (お客様用) [1枚]
- マルチ蓄電システム用ゲートウェイ 安全上のご注意(お客様用)[1枚]
- (システム **B**、**C**) PV ユニット 安全上のご注意(お客様用) [1枚]
- (システム **C**) トランスユニット 安全上のご注意(お客様用) [1枚]
- 検査成績書 (パワーコンディショナ用) [1枚]
- 検査成績書 (蓄電池ユニット用) [1枚]
- (システム **B**、**C**) 検査成績書 (PV ユニット用) [1枚]
- (システム **C**) 検査成績書 (トランスユニット用) [1枚]
- お客様用「遠隔モニタリングサービスご登録にあたって」/「本製品のサーバ接続機能およびソフトウェア自動更新サービスについて」 [1枚]
- システム設定確認リスト [1枚] 保証登録に関するお願い [1枚]

本書の記載と取扱説明書について

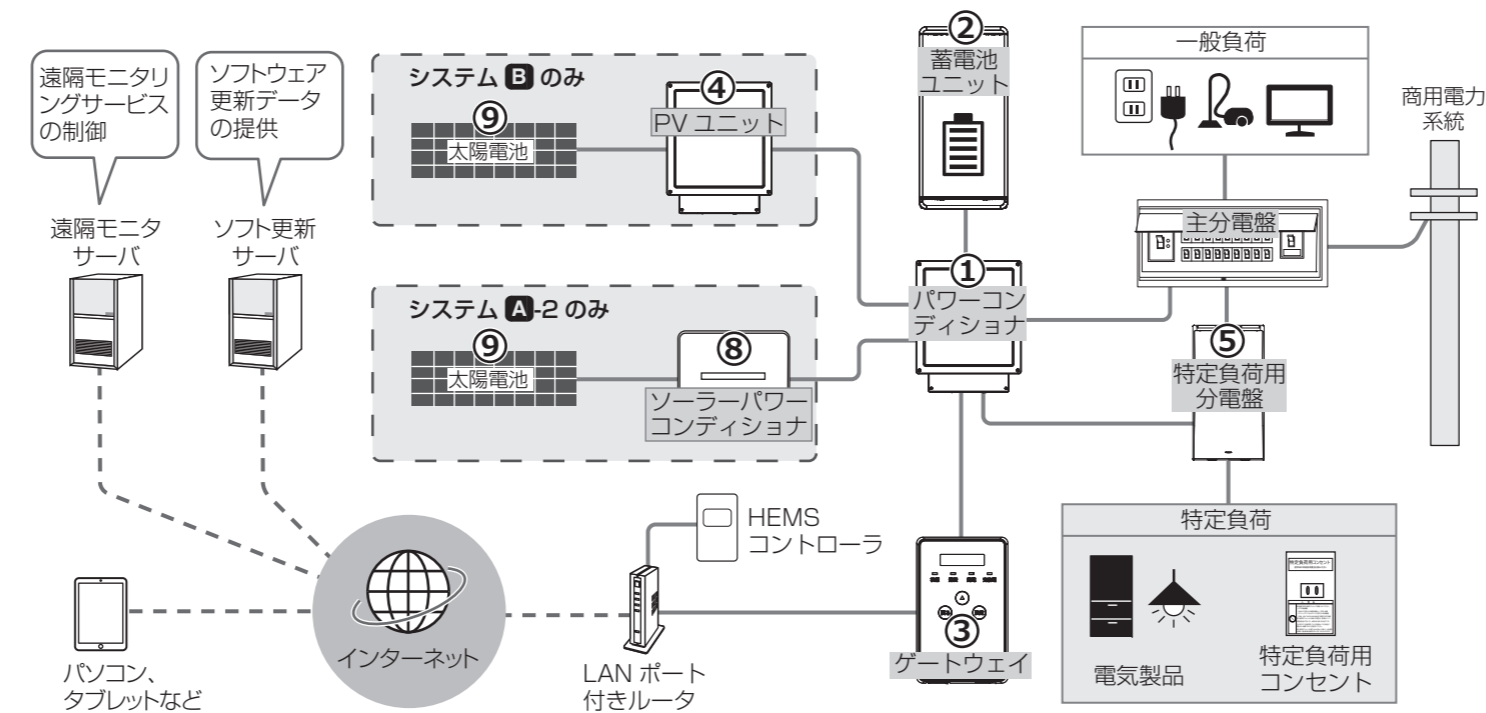
本書はマルチ蓄電プラットフォームで構成されたシステムの使い方について簡易的に説明しています。詳しい使い方、トラブルシューティングについては左記 QR コードまたは下記 URL より「取扱説明書」をダウンロードしてご確認ください。

URL: https://socialsolution.omron.com/jp/ja/products_service/energy/download/

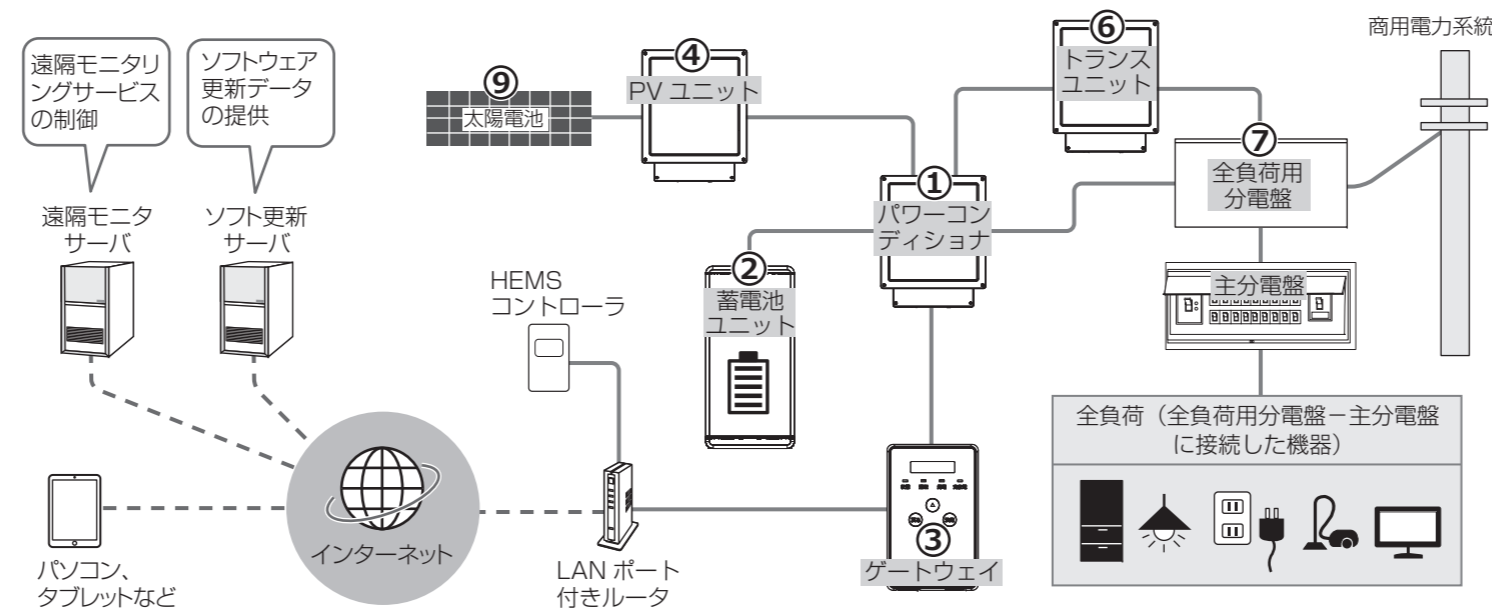
ご使用前に同梱の「安全上のご注意」(お客様用)をお読みください。

システム構成図と各機器の役割

◆システム A-1、A-2、B システム構成図



◆システム C システム構成図



◆各機器の役割

- ① パワーコンディショナ：システム全体の運転を管理します。
- ② 蓄電池ユニット：設定した時間帯や停電時に放電し、ご家庭の電気製品に電力を供給します。
- ③ ゲートウェイ：システムの運転状況を表示します。また、システムの運転・停止や設定変更を行います。
- ④ PV ユニット：太陽電池の発電電力をまとめて、パワーコンディショナに送ります。
- ⑤ 特定負荷用分電盤：特定負荷用分電盤には通常時および停電時に電力が供給されます。
- ⑥ トランスユニット：停電時に、蓄電池ユニットや太陽電池からの電力を全負荷用分電盤に送ります。
- ⑦ 全負荷用分電盤：全負荷用分電盤には通常時および停電時に電力が供給されます。

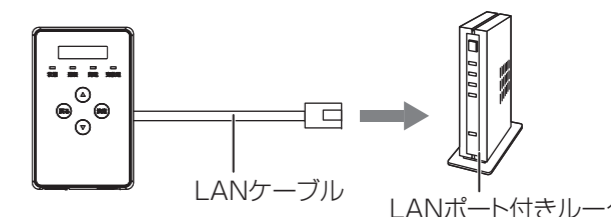
◆ご使用前の準備◆ (ネットワーク接続とサーバとの通信確認を行います)

システムをネットワークに接続すると、以下のサービスを利用することができます。

- **遠隔モニタリングサービス**
お客様の端末 (パソコン、タブレット、スマートフォンなど) から遠隔モニタリングサービスの WEB サイトにアクセスし、システムの運転状況を確認したり設定を変更できます。
- **ソフトウェア自動更新サービス**
ソフト更新サーバからソフト更新データを自動でダウンロードしてアップデートします。

1. ネットワークに接続する

- 1 ゲートウェイに接続されている LAN ケーブルを LAN ポート付きルータに接続する



- お客様への引き渡し時に LAN ケーブルが LAN ポート付きルータに接続されている場合は、LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- LAN ポート付きルータの取扱説明書も併せてお読みください。

2. ソフト更新サーバとの通信確認をする

下記手順でソフト更新サーバと通信できているか確認してください。

- 1 (ゲートウェイの表示部が消灯している場合) ゲートウェイのいずれかのボタンを押して、表示部を点灯させる
 ● メインメニューが表示されます。
 [メインメニュー] 19/ 9/12 10:10
- 2 ▲/▼ボタンで「セッテイ」を選択し、決定ボタンを押す
 セッテイ →
- 3 ▲/▼ボタンで「ツウシンサービス」を選択し、決定ボタンを押す
 ツウシンサービス →
- 4 ▲/▼ボタンで「ソフトジドウクウシン」を選択し、決定ボタンを押す
 ソフトジドウクウシン →
 アリ
- 5 「アリ」が表示されていることを確認し、決定ボタンを押す
 ● 「ソフトジドウクウシン ツウシン カクニンチュウ...」が表示されたあとに「ツウシン OK」が表示されます。
 ● 「NG」が表示された場合は、裏面の「◆通信確認中に「NG」が表示された場合」の対応を行ってください。対応後にいずれかのボタンを押して、再度手順 4～5 を行ってください。
- 6 戻るボタンを数回押して、メインメニューを表示させる

(裏面に続く)

3. 遠隔モニタサーバとの通信確認をする

下記手順で遠隔モニタサーバと通信できているか確認してください。

- (ゲートウェイの表示部が消灯している場合)
ゲートウェイのいずれかのボタンを押して、表示部を点灯させる
●メインメニューが表示されます。
- ▲/▼ボタンで「セッテイ」を選択し、決定ボタンを押す
- ▲/▼ボタンで「ツウシンサービス」を選択し、決定ボタンを押す
- ▲/▼ボタンで「エンカクモニタリング」を選択し、決定ボタンを押す
- 「アリ」が表示されていることを確認し、決定ボタンを押す
●「エンカクモニタリング ツウシン カクニンチュウ...」が表示されたあとに「ツウシンOK」が表示されます。
●「NG」が表示された場合は、裏面の「◆通信確認中に「NG」が表示された場合」の対応を行ってください。対応後にいずれかのボタンを押して、再度手順4～5を行ってください
- 戻るボタンを数回押して、メインメニューを表示させる



4. お客様の端末から遠隔モニタリングサービスのWEBサイトにアクセスする

お客様の端末（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）から遠隔モニタリングサービスのWEBサイトにアクセスしてください。ウェブブラウザを起動し、下記URLにアクセスしてください。

サイト名	内容	アクセス先 (URL、QR コード)
モニタリングサイト	ゲートウェイ/パワーコンディショナの蓄電状況、端末設定に関するWEBサイト	https://ctrl.kp-net.com

- ご使用前にお客様のID、ゲートウェイのID、パスワードの登録が必要になります。登録方法はゲートウェイ同梱のお客様用「遠隔モニタリングサービス」ご登録にあたって / 「本製品のサーバ接続機能およびソフトウェア自動更新サービスについて」をご覧ください。
- 遠隔モニタリングサービスの操作に関するマニュアルは、WEBサイトにログイン後に参照することができます。

◆通信確認中に「NG」が表示された場合

下記項目を確認し、再度通信確認を行ってください。

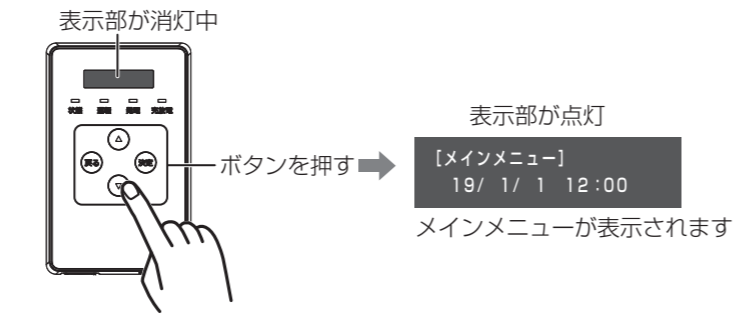
表示内容	対応
NG	お買い上げの販売店に相談してください。
NG LAN ミセツソク	LAN ケーブルが接続されているか確認してください。
NG サーバエラー	ゲートウェイを接続しているルータからインターネットへアクセスできるか確認してください。解決しなければ、お買い上げの販売店に相談してください。
NG BUSY	ゲートウェイが処理中のため、通信確認が実行できません。数分後に再度実行してください。

◆HEMSについて

HEMS コントローラを使用する場合は、HEMS を有効にしてください。(⇒取扱説明書)

ゲートウェイの基本操作

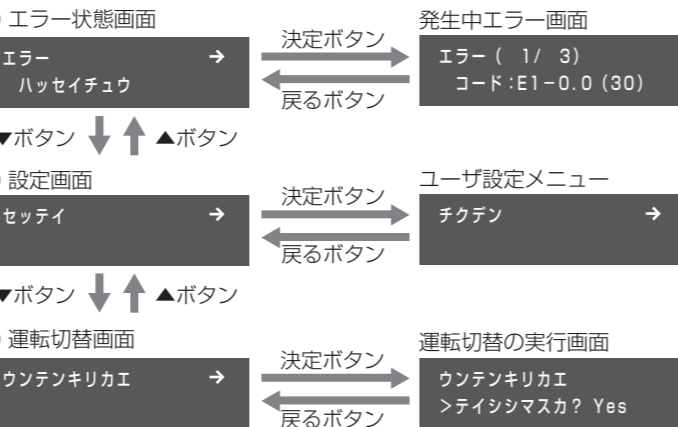
- (表示部が消灯している場合)
いずれかのボタンを押して表示部を点灯させる
●表示部は10分間操作をしないと消灯します。



- ▲/▼ボタンを押してメインメニューを切り替える
●ゲートウェイの基本画面を「メインメニュー」と呼びます。ゲートウェイを起動したり、消灯している表示部を点灯させると、メインメニューが表示されます。また、各種メニュー画面で、戻るボタンを数回押すとメインメニューに戻ります。

メインメニュー

- 待機画面
[メインメニュー] 19 / 1 / 1 12:00
▼ボタン ↓ ▲ボタン
各種状態を表示します (⇒取扱説明書)
▼ボタン ↓ ▲ボタン
- エラー状態画面
エラー ハッセイチュウ
▼ボタン ↓ ▲ボタン
- 設定画面
セッテイ → チクデン →
▼ボタン ↓ ▲ボタン
- 運転切替画面
ウンテンキリカエ → ウンテンキリカエ > テイシマスカ? Yes
▼ボタン ↓ ▲ボタン



- 右上にがある画面で決定ボタンを押すと、下の階層が表示されます。

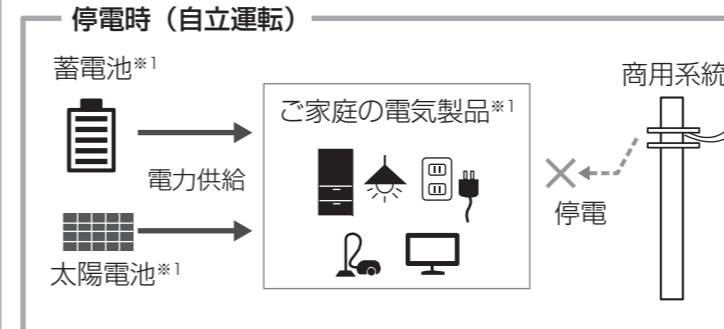
停電時・復電時の運転について

本システムは停電時と復電時に以下のように自動で運転が切り替わります。

停電時（自立運転への自動切り替え）

停電などで電力会社からの電力供給が停止すると、自動で連系運転から自立運転に切り替わるため、お客様での切り替え操作は必要ありません。

停電発生後、約5秒後に自動的に自立運転に切り替わります。



※1. 停電時の電源供給元と電源供給先はお使いのシステムによって異なります。

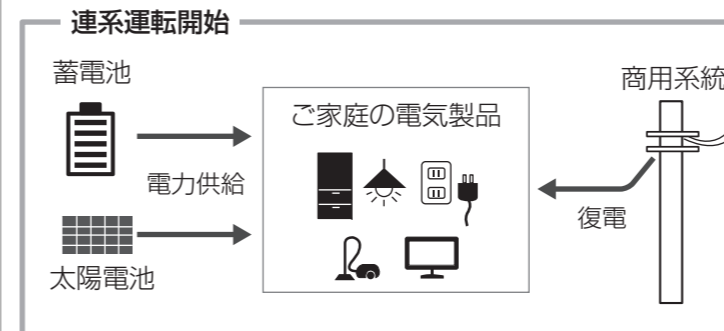
システム	電力供給元	電力供給先
システム A-1	蓄電池ユニット	特定負荷用分電盤
システム A-2	蓄電池ユニット 太陽電池	特定負荷用分電盤
システム B	蓄電池ユニット 太陽電池	特定負荷用分電盤
システム C	蓄電池ユニット 太陽電池	全負荷用分電盤-主分電盤

- 自立運転中は、ゲートウェイの運転ランプが、橙色に点灯します。充電ランプは充電中は橙色、放電中は緑色に点灯します。(⇒各部の名前)

復電時（連系運転への自動切り替え）

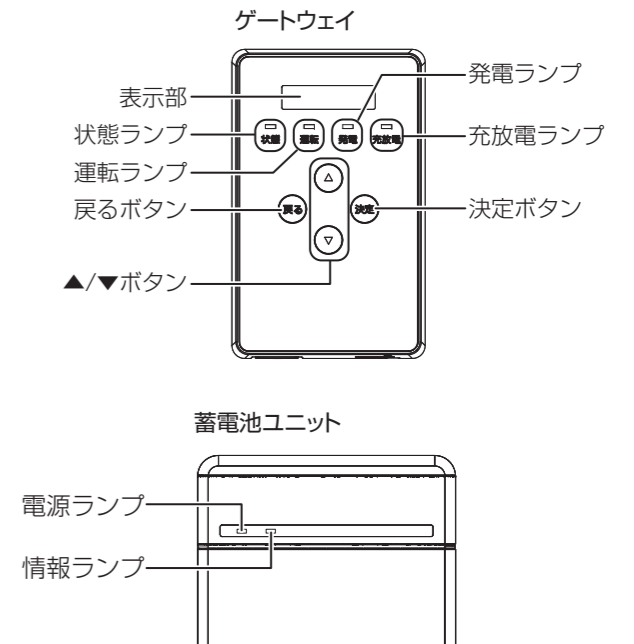
復電すると自動で自立運転から連系運転に切り替わるため、お客様での切り替え操作は必要ありません。

復電後、最大5分程度で自動的に連系運転に切り替わります。



- 連系運転中は、ゲートウェイの運転ランプ緑色に点灯します。充電ランプは充電中は橙色、放電中は緑色に点灯します。(⇒各部の名前)

各部の名前



パワーコンディショナ、PVユニット、トランスユニットの外観は同じです。スイッチなどの操作部、ランプ、表示部はありません。

◆異常発生時の機器のランプの状態と画面表示について

異常発生時は各機器のランプが以下のように点灯または点滅します。異常を発見した場合は、取扱説明書をお読みになり適切に対処してください。

機器	ランプの状態
蓄電池ユニット	情報ランプ (⇒各部の名前) が赤色点灯または赤色点滅します。
ゲートウェイ	状態ランプ (⇒各部の名前) が赤色点灯または赤色点滅し、表示部にエラーコードを表示します。 エラーコード エラー (1 / 3) コード E1-0.0 (30)

日常点検とお手入れ

故障や事故を防ぐために、日常点検とお手入れは必ず行ってください。日常点検は月1回程度行うことをお勧めします。また、地震の後は必ず点検を行ってください。日常点検とお手入れについては、取扱説明書をお読みください。

保証とアフターサービスについて

保証とアフターサービスについては、取扱説明書をお読みください。

オムロンソーシャルソリューションズ株式会社

〒108-0075 東京都港区港南2-3-13 品川フロントビル7F
© OMRON SOCIAL SOLUTIONS Co.,Ltd. All Rights Reserved